

富士駅北口第一地区 再開発ニュース



第12号 (2020-03)

発行：富士駅北口第一地区市街地再開発準備組合
ニュースに関する連絡先：富士市市街地整備課 (0545-55-2797)

早春の候、皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、本準備組合の活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

2020年2月25日(月)に当準備組合の第8回検討会を開催し、下記の議題を取り上げました。

- (1) 新しい事業区域における道路線形・敷地形状について
- (2) 新しい事業区域における建物プランについて



検討会の開催の様子

★新しい事業区域における建物プランについて

○新しい事業区域における建物プラン

新しい事業区域において、建物プランを作成しました。詳細の建物プランは第8回検討会の資料2をご確認下さい。事業区域の変更により、敷地は狭まったものの、用途構成や全体の建物規模は2019年度のプランと同様の内容となっています。また、駅前広場上空を活用した建物配置を検討するほか、駅前広場北側の建物とデッキでつなぐことで、駅前から富士本町通り商店街にかけて、連続した賑わいがうまれるように計画しています。

出席された組合員の皆さんで意見交換を行い、デッキの在り方や富士山眺望の視点場のつくり方、商店街に面した景観の在り方など、様々なご意見を伺いました。

今後は、頂いたご意見を基に、2022年の都市計画決定に向けて、さらに建物プランの精度を高める検討を行ってまいります。

○皆さんから頂いた主なご意見・ご質問

主なご意見・ご質問	回答
・ 駅前の公益施設のみ賑わうのではなく、商店街まで賑わいが広がることが重要。	・ 公益施設の賑わいを連続させるよう、動線等の施設計画を検討します。
・ 公益施設利用者が立体駐車場を使用する場合、ゆとりのある駐車台数を確保してほしい。	・ 施設規模に合わせて適正な駐車台数を整備するよう、今後も引き続き検討していきます。
・ 店舗のテナントの想定はあるのか。スーパーマーケットを入れてほしい。	・ 店舗のテナントの想定は行っておりませんが、計画案ではスーパーマーケットの配置が可能な計画としております。
・ 公益施設の具体的な機能の想定はあるのか。	・ 具体的な機能は未定であり、来年度検討を行う予定ですが、多世代が利用できる施設を想定しています。
・ 駅前を緑で豊かな空間にしてほしい。	・ 緑・景観等の地区の方針は、今後権利者の皆さんと一緒に検討したいと考えております。
・ 樹木は管理が大変なので、歩道に並木を作らないでほしい。	

★次回の予定

○通常総会 開催準備ができ次第、ご案内します。(6月頃を予定しております。)